

下北沢駅南西側区間等の施設整備における施工内容の一部変更について

1 主 旨

小田急線連続立体交差事業（代々木上原駅～梅ヶ丘駅間）に係る線路跡地の利用については、上部利用計画に基づき順次、整備を進めている。

また、京王井の頭線下北沢駅の高架横では、茶沢通りと駅前広場をつなぐ通称「アクセス道路」の整備を進めている。

現在、下北沢駅南西側区間の通路や緑地・小広場ならびにアクセス道路について、年度内の完成に向け、詳細設計及び一部工事を行っているなかで、地中支障物の追加撤去や擁壁構造の見直し等が必要となったため報告する。

なお、工期の見直しならびに、鉄道事業者等との工程調整を図りながら、引き続き今年度中の完成を目指す。

2 地中支障物の追加撤去や擁壁構造の見直し等について

(1) 下北沢駅南西口前エリア

宅地との高低差処理のための擁壁設置工事に伴う地中支障物撤去

工期：令和2年12月～令和3年8月末

(2) 鎌倉通り沿い緑地エリア

緑地・小広場の各施設配置が確定したことに伴う、擁壁構造の見直し及び地中支障物撤去

工期：令和3年9月～令和4年1月

(3) アクセス道路

擁壁設置場所の地盤が想定以上に軟弱であったことに伴う、擁壁構造の見直し及び杭基礎の設置

工期：令和3年8月上旬～11月末

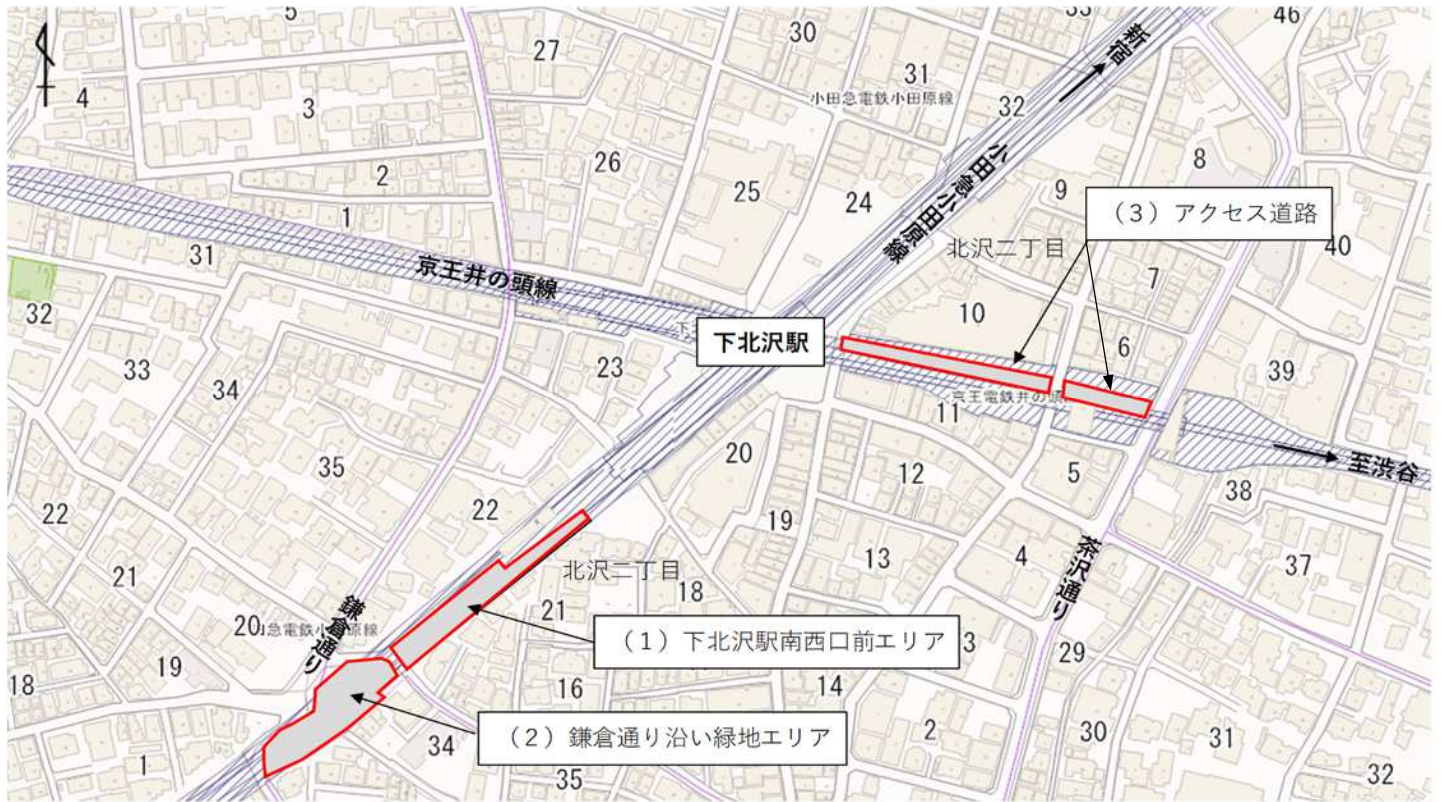
3 概算追加経費（予定） 57,000 千円

※なお、上部利用施設の利用に影響がないよう、補正予算提案前に一部整備を進める必要があるため、既存予算で対応を行い、第3回区議会定例会の補正予算で改めて提案する予定である。

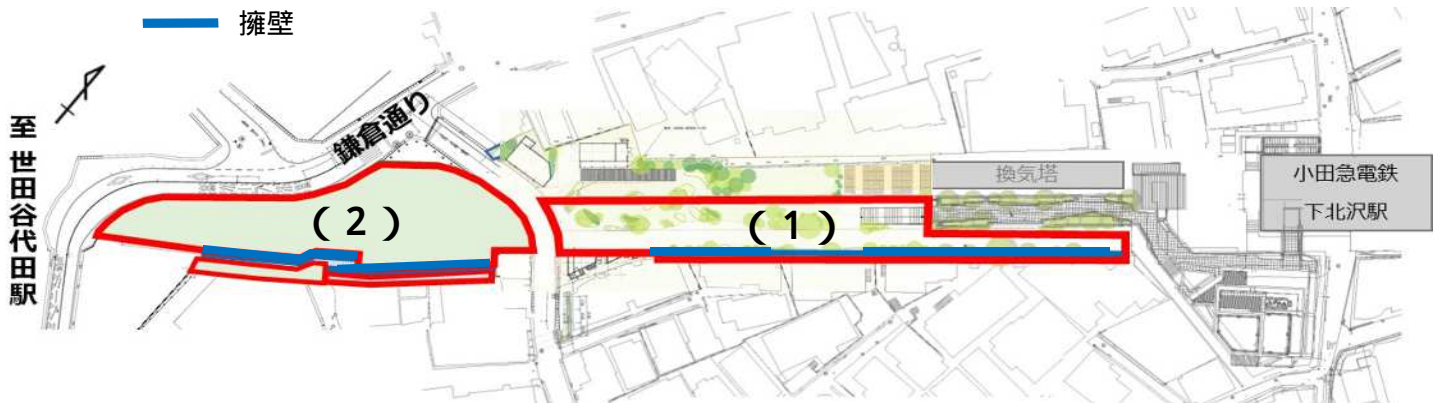
4 今後の予定

(1)～(3)各工事に引き続き、通路や緑地・小広場整備及び道路築造整備を進め、年度内の完成を目指す。

位置図



(1) 下北沢駅南西口前エリア、(2) 鎌倉通り沿い緑地エリア



(3) アクセス道路

